

取扱説明書

この取扱説明書をよく読んでからご使用ください。お読みになった後は大切に保管してください。

■品名：ステンレス製携帯用魔法瓶
実容量（約）：500ml
保温効力：53度以上（6時間）
保冷効力：9度以下（6時間）

■材料の種類
ボトル・ストレーナー：ステンレス鋼
上蓋天面：ABS
上蓋・ストレーナー下部：ポリプロピレン（耐熱温度 100度）
ストレーナー上部：ポリカーボネート（耐熱温度 100度）
パッキン：シリコンゴム（耐熱温度 140度）

※保温・保冷効力は、室温 20度 ±2度において、縦置きにしてフタを付けた以下の状態の場合の温度です。
保温効力：製品に熱湯を満し、その温度が 95度 ±1度になった時から 6時間放置した温度。
保冷効力：製品に冷水を満し、その温度が 4度 ±1度になった時から 6時間放置した温度。

■構造
二重構造で本体の内側と外側の間が真空状態になっていることにより、外側を持った際に熱が伝わりにくくなります。

■ご使用前に
初めてご使用になる前にボトル本体にひび割れや破損がないかを確認し、食器用洗剤を付けた柔らかいスポンジ等でよく洗ってください。
飲み物を入れる前に本体に少量の熱湯（冷水）を入れて数分予熱（予冷）するとより効果的です。
蓋を閉める際はパッキンが上下に正しく取り付けられているか確認し、きちんと閉めてください。

■お取り扱い上のご注意
茶葉の種類によってはストレーナーの穴よりも細かく、ボトル本体側へ通り抜ける場合がありますのでご了承ください。
細かすぎる場合は茶葉を市販の使い捨てティーバッグに詰めて使用してください。

茶葉抽出後、蓋を上に戻した直後は茶葉がストレーナーの穴を塞ぎ、抽出部分に水分が残っている場合があります。
ストレーナーから水分が十分に落ちていることを確認してから蓋を開けてください。
水分が十分落ちているように見えても、茶葉が含んだ水分が蓋から滴ることがありますのでご注意ください。
本体の飲み口部分が熱くなりやすいため火傷にご注意ください。

飲み物の保温・保冷以外には使用しないでください。
熱い飲み物を入れた場合は本体の内圧が上がり中身が飛散する恐れがあるため直後に蓋をして振らないでください。
蓋を開ける際には傾けたり顔を近づけたりしないよう十分にご注意ください。飲み物の入れすぎにご注意ください。
サビ、腐敗の原因になりますので、スープやスポーツドリンク等の塩分を多く含んだもの、アルコール類、乳飲料、果肉等はいれしないでください。
においの強いものを長時間入れると本体ににおいが残る場合がございます。
ドライアイス、炭酸飲料は入れないでください。
腐敗や変質につながりますので、飲み物を入れた状態では長く放置せず、その日のうちにお召し上がりください。
使用後は早めに茶葉を取り出し、なるべく早く洗浄してください。
火のそばやストーブの近くに置かないでください。火傷や製品の変形、変色の原因になります。
製品（特に蓋部分）が変形、破損した場合はただちに使用を中止してください。
高いところから落とす等、強い衝撃を与えないでください。
剥がれの原因になりますので固いもので擦らないようご注意ください。
ハンドクリームやアルコール等に含まれる薬剤によって塗装の剥がれが生じる場合があります。
持ち運びの際は飲み物がこぼれないようご注意ください。
かばん等には蓋を上向きにして立てた状態で入れてください。
乳幼児の手の届かないところで使用、保管をしてください。
電子レンジでの加熱はしないでください。冷凍庫に入れないでください。
使用により本体の塗装、保温・保冷性は経年劣化いたします。
保温性が低下した場合は本体が熱くなり火傷の原因になりますのでご使用を中止してください。

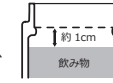
■お手入れについて
使用後はぬるま湯で薄めた食器用洗剤をご使用ください。
本体内側の汚れが落ちにくい場合は、30分を目安に酸素系漂白剤をご使用ください。
塗装の剥がれの原因になりますので本体外側には漂白剤は使用しないでください。
塗装の剥がれ、変形、サビ等の原因になりますので浸け置き洗いはせず、アルコール、塩素系漂白剤、シンナー、ベンジン、金属たわし、磨き粉、クレンジー等の使用はしないでください。
食器洗浄機・乾燥機は使用しないでください。部品が変形し火傷の原因となりますので煮沸消毒はしないでください。
洗浄後は早めに水気を拭き取りよく乾燥させてください。
お手入れが不十分ですと汚れ・変色・におい・塗装剥がれの原因となります。
水に含まれる鉄分等の付着や不純物の作用により、使用中に斑点状の赤サビや水垢が付着することがあります。
この場合は食酢を 10% 程加えたぬるま湯を本体に入れ、30分程してから柔らかいスポンジ等でよく洗ってください。

ご使用方法

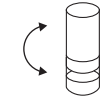


ボトル本体にお湯を入れる

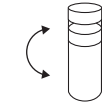
飲み物はくぼみからは約 1cm 空け、入れすぎないようにご注意ください。



ストレーナーにつけ茶葉を入れる



上蓋を閉め、逆さまにしてお茶を抽出させる



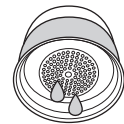
お好みの濃さになったら蓋を上に戻す

ストレーナーに溜まった水分が灑されるまで時間がかかる場合がありますので、ストレーナーを開ける前に水分がボトル本体に落ち切ったことをよく確認してください。本体を軽く傾けると水分が流れやすくなります。



ストレーナーを外して飲む

※本体の飲み口部分が熱くなりやすいため火傷にご注意ください。



※茶葉に含まれた水分がストレーナーから滴る場合がありますのでご注意ください。

各部名称

